平成 24 年 6 月 22 日

各　　位

会 社 名　ＴＬホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長　佐藤　浩二
（ＪＡＳＤＡＱ・コード 3777）
問合せ先　取締役経営企画管理本部長
中澤　秀俊
電話 03－5809－1850

福島県福島市における水田用水路及びビニールハウス内の除染実証実験の実施
～福島除染・復興・復旧プロジェクト　子供の笑顔のために～

平成 23 年 3 月 11 日、東日本大震災に関わる東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故により放出された放射性物質によって汚染された地域で、環境や健康被害という危険に晒されながらの生活を余儀なくされている福島県民、特に、未来ある子供達の為に、内部被爆というリスクを低減するため、当社、ＴＬホールディングス株式会社（本社：東京都台東区、代表：佐藤浩二）は、社内に「福島除染・復興・復旧プロジェクト」を発足し、福島県において除染サービス及び除染関連商品の提供を開始しております。

各地に飛散した放射性物質のため、農業では土壌や農作物の汚染が懸念され、消費者は野菜や穀物が汚染されていないか不安を抱いていており、放射性物質による土壌や森林汚染は、福島県の農業に深刻な影響を及ぼしています。当社は、消費者が放射性物質による汚染を気にすることなく、安心して口にすることができる農産物を生産する農地の改善に少しでも貢献できる術を模索してまいりました。この様な中、当社は、新ふくしま農業協同組合（本店：福島県福島市、代表：吾妻雄二）農業振興対策室より放射性物質セシウムの除染試験の実施について承諾を受け、ミカサ商事株式会社（本社：大阪府大阪市、代表：中村 公三郎）と共同にて、本年 6 月 25 日及び 26 日、新ふくしま農業協同組合の組合員の水田及びビニールハウスにおいて、水田用水路及びビニールハウス内の除染実証実験を行います。

１．除染実証実験の概要

①水田用水路除染

日時：　　平成 24 年 6 月 25 日 11 時より

場所：　　福島市飯坂町中野字銅屋 57

目的：　　ナノファイバーを用いた濾過フィルターを用水路に設置し、濾過フィルターを通すことによる除染効果を実験します。

②ビニールハウス内除染：

日時：　　平成 24 年 6 月 26 日 10 時より

場所：　　福島市岡部字大旦 86

目的：　　交流電磁場電解水スチーム噴射装置を用いて、電解水をビニールハウス内へスチーム噴射すること及び土壌へ散布することによる除染効果を実験します。

２．新ふくしま農業協同組合の概要

住所：　　福島市北矢野目字原田東 1-1

代表：　　代表理事組合長　吾妻雄二

管轄：　　福島市及び川俣町

正組合員：　　11,405 人、9,935 戸

准組合員：　　13,316 人、10,020 戸

農業産出高：　　約 243 億円

３．今後の見通し

当該除染実証実験が今後の業績に与える影響は軽微でございます。今後、業績予想を変更すべき事象が生じた場合は速やかに発表させていただきます。

以上